

## 難解な方言

花田 明子さん (須田)



このコーナーは、市民の皆さんをリレー方式で紹介しています。

私は高校を卒業後、進学のため能代を離れ、30年ぶりに帰郷し、現在は家業である建築関係の経理事務を手伝っています。

東京を離れる1カ月前に結婚した夫は兵庫県姫路市出身で、普段はコテコテの播州弁(関西弁の一種)で話します。さすがに1年半、能代で生活しているので、最近は何代弁が聞き取れるようになりましたが、最初は何を言っているのか分からなかったようです。

例えば、夫が仕事から戻り、私の両親から「よいでねがったな。」と声を掛けられても、無反応だったので、「大変だったね。って言ってるよ。」とか「だらっこある?」と聞かれても、聞こえないふりをしていたり。ほかにも「ぶじよほ」「うるがす」「せば」など、たくさんあります。自分では使わない表現でも、理解出来る私は、やはりネイティブなんだと実感します。

これから、生まれ育ったこの能代で、地域の方々との繋がりを大切に、穏やかな日々を送っていききたいと思っています。

※次回は、櫻井照夫さん(真壁地)にタッチします。

広報のしろをスマホやパソコンで  
ご覧いただけます!



マチイロ  
(要ダウンロード)



広報のしろ  
バックナンバー

読んでみて!

わたしの  
**押し本**

能代市教育委員会  
社会教育指導員  
工藤克弥さん

だれも知らない小さな国



著 : 佐藤さとる

出版年 : 1985年

出版者 : 講談社

市立図書館 所蔵あり



こぼしさま(コロボックル)と、セイタカサンが繰り広げるファンタジックな世界へようこそ!  
今から何十年も前、私が小学生のときに一番ワクワクしながら読んだ本です。読み終えたあと、ひよっとして私の身の周りにもかわいいコロボックルがいなかった、本気で探してしまいました。  
●**ここがおすすめ!**  
大切な小山が道路になってしまふ。この大ピンチにセイタカサンとこぼしさまが取った作戦は?文中のさし絵も、とってもステキですよ。

## メッセージ from...

市民活力推進課の佐藤樹です。地域の防犯や交通安全に関する業務を担当しています。4月は防犯・交通安全に関する推進運動が行われます。日ごろから気を付けている方も多いかと思いますが、これを機に、ぜひ周りの方へも防犯・交通安全の意識向上を呼び掛けてはいかがでしょうか。また、4月1日からは自転車の自賠責保険への加入が義務化されました。過去には自転車による事故で1億円近い賠償責任を負った事例もあります。普段自転車に乗る方は忘れずに加入しましょう。

問合せ 市民活力推進課

☎ 89・2212

